



女子職員に胸章をつけてもらう議員さん

まぐべつ

今月の題字は勝山ゆかりちゃん（幕小4年生）に書いていただきました

広報

5

1971

金色にかがやく議員胸章

4月25日に執行された統一地方選挙で、町民の皆さんの厳正な投票により、今後4年間の町政をたくす26名の町議会議員が決り当選後初の議員協議会が、6日午後1時から町民会館で開かれました。

この議員協議会の席上、各議員に金色にかがやく議員胸章を、女子職員の手によって胸につけられました。各議員の顔は、1週間にわたって展開された激戦のあとを物語るように真っ黒。その顔もおもわずほころぶ、なごやかな一刻でした。



熱気満ちあふれる開票場

選挙結果を一刻も早く町民の皆さんにお知らせするため、町選挙管理委員会では、去る昭和四十二年の選挙から即日開票をおこなっております。

この開票状況を参観したい方は定員百名にかぎり開票場内の定められた位置で見学することが出来ますが、今次の町長・町議選挙は激しい攻防戦を展開したところから、参観人および運動員多数が詰めかけることを予想、参観定員を増やしました。

ところが、午後六時の受付けを待ち切れず、四時すぎには早くも

参観希望者が町民会館前に詰めかけ、予定した枚数の整理券は、あつという間になくなり、整理券が手に入らず入場出来なかつた多くの方々が、会場入口に詰めかけ大混雑。また、町民会館前に設けた速報板の前は黒山の人だかりとなりました。

一方、開票場内では、支持候補の票の動きに一喜一憂、中間発表のたびに場内はどよめきをみせておりました。

次々と開けられる投票箱と票の行方にかたずをのむ参観人

- | | | | |
|---------------------|----------------------------------|------|----------------|
| (目新) | 当選 細川 吉松 無・現 | (札内) | 当選 上田 菊一 無・現 |
| | 三百四十六票 農業 五十九歳 | | 三百八票 会社々長 六十一歳 |
| (依田) | | (幸町) | |
| 当選 服部 間一 無・現 | 当選 箕浦 正市 無・現 | | |
| 三百四十票 農業 六十三歳 | 二百八十二票 農業 六十三歳 | | |
| (新和) | | (相川) | |
| 当選 須田 越 無・現 | 当選 芥藤 梧朗 無・新 | | |
| 三百二十五票 雑貨商 四十三歳(錦町) | 二百七十六・五三八 農業 五十二歳(大豊) | | |
| 当選 高橋 勇 無・現 | 次点 小田善一 無・新 二百七十三票 会社々長 五十六歳(札内) | | |
| 三百十六票 農業 五十四歳(駒島) | 長崎幸一 無・新 二百十三票 貸家業 六十三 | | |
| 当選 角田 政平 無・現 | | | |
| 三百十一票 無職 六十九歳 | | | |

町議会議員

当選者

(敬称略)

歳(札内)
桂井茂雄 無・現 百三十六票 会社員 四十五歳(南町)

※有効投票一万四百四十五票 無効五十八票 不受理一票



加藤秀雄



斉藤毅雄



逢坂又市



矢島利勝



森脇仁



吉田猛



黒島通



吉村康一



横山義雄



山田栄



麓治雄



伏屋隆徳



松田喜太郎



中寺常次郎



廻淵茂



辺見徳明



千葉清児

無効投票は三百七十九票 知事選挙

道議選挙 本町で上位得票者が当選

四月十一日の知事・道議選の投票率は、たいへん良い天気が出足は良く、前回を上回る投票率になるものとみられていましたが、午後からの伸びがとまり、最終的には、前回（昭和四十二年）の八六・六六%を下回る八六・二七%になりました。

四月十一日の知事・道議選の投票率は、たいへん良い天気が出足は良く、前回を上回る投票率になるものとみられていましたが、午後からの伸びがとまり、最終的には、前回（昭和四十二年）の八六・六六%を下回る八六・二七%になりました。

率だったといえましょう。町民の皆さんが投じた候補の得票数は次の通りです。（本町分のみ）

塚田 庄平 五千三百一票
堂垣内尚弘 四千四十五票
坂本 和 百三票
※有効投票九千四百四十九票 無効投票三百七十九票 持ち帰り一票

しかし、前回より有権者の数は千七百八十名も増えており、これらの点から考えますと、良い投票

によって四議席があらそわれました。各候補の得票数は次の通りで本町で上位をしめた候補が他の町村からも平均して票を集めて、当選しました。

笹井 望 三千二百七十九票
飛岡 久 三百六十七票
渡部 勇雄 千六百二十二票
新村 源雄 二千九百九十二票
堀田 毅 九百三十三票
宮口 政雄 五百二十票
石畑 久成 五百四十四票
※有効投票九千四百五十七票 無効投票三百七十二票

このたびの統一地方選挙にあたり、町民の皆様方の温いご支援によりまして七たび町政をお

あずかりたすことになり、その責任の重大さを、ひしひしと身をもって感じています。第でございます。

私は昭和二十二年に公選初の首長選挙で当選以来、明るく住みよい豊かな郷土建設のため全力を尽してまいりました。その後、わが国は高度な経済成長をとげました



就任のご挨拶

町長 中島国男

を願ひ、過般、町民の皆様方に信を問うた次第でございます。今後は、皆様方の絶大なる信頼にお応えするため、過去二十四年間の貴重な経験を最大限に

活用し、町民福祉を柱とした町政を展開し、また、対話と愛情ある町政をすすめるべく、決意も新たに努力をこめてまいります。

りしました。

この七十年代は、高度成長のユガミの是正という重要な年にあたるところから、私は「幕別町民のかぎりない幸福と発展」

活用し、町民福祉を柱とした町政を展開し、また、対話と愛情ある町政をすすめるべく、決意も新たに努力をこめてまいります。

町政の前途は、まことに多難でございます。しかし、私は強い信念と自信、それに勇気をもって

これを乗り切る覚悟でございます。町民の皆様方の

なごいご協力をお願いいたします。就任のあいさつといたします。

昭和四十六年五月



藤内 春雄



細川 吉松



服部 間一



須田 起



高橋 勇



角田 政平



上田 菊一



箕浦 正市



斎藤 梧朗



支庁長と特科連隊長がビート移植

自衛隊では、ことしも人手不足農家に援農部隊を派遣、十二日には町内に四十名が入り、ビート移植に汗を流しました。この日、山田支庁長と鎌田連隊長が隊員激励のため福家康芳さん（南勢）と前野外雄さん（中里）宅を訪れ、のちビート移植を手伝いました。

三投票所で百分の投票率あげる

町長・町議選挙

知事・道議選の投票率は、前回（昭和四十二年）より下回りましたが、ご婦人方の政治意識の高まりが現われた選挙でした。

町内三十か所の投票所のうちで男子より高い投票率をあげたところが十か所もあり九〇%が七か所もあつたことは特筆されるものがあります。総体では九六・四五%の軍岡会館（第八投票所）がトップでした。

町長・町議選の場合は、特に身近かな選挙のため何れの投票所も九〇%台をこえる投票率をあげました。

百分の投票率をみせたのは第六（新川小学校）、第十九（古舞公民館）、第三十（弘和小学校）の三カ所。男子のみが百分を達成したのは第九（猿別会館）、第二十六（明倫小学校）、第二十七（美川小学校）の三カ所。女子のみが百分の投票率をみせたのは第十八（途別公民館）の一方所でした。

なお、知事・道議および町長・町議の各投票所別の有権者数、投票率は下の表の通りです。

投票区	投票所	有権者数 (知事・道議)			投票率			有権者数 (町長・町議)			投票率		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	幕別町役場	526	587	1,113	83.84	84.33	84.10	508	576	1,084	92.13	93.92	93.08
2	幕別保育所	995	1,056	2,051	88.04	84.47	86.20	964	1,040	2,004	92.74	94.52	93.66
3	新田ベニヤ	161	157	318	85.71	82.17	83.96	157	150	307	93.63	92.00	92.83
4	東止若会館	76	85	161	78.95	89.41	84.47	72	83	155	90.28	95.18	92.90
5	明野青年会館	70	89	159	85.71	85.39	85.53	67	87	154	92.54	95.40	94.16
6	新川小学校	57	56	113	92.98	91.07	92.04	52	50	102	100	100	100
7	大豊小学校	64	63	127	87.50	87.30	87.40	56	58	114	98.21	96.55	97.37
8	軍岡会館	67	74	141	97.01	95.95	96.45	66	76	142	98.48	97.37	97.89
9	猿別会館	58	67	125	89.66	83.58	86.40	55	64	119	100	95.31	97.48
10	相川北会館	70	76	146	91.43	86.84	89.04	70	76	146	94.29	97.37	95.89
11	相川小学校	151	156	307	87.42	90.38	88.93	148	153	301	88.51	96.73	92.69
12	千住会館	91	109	200	87.91	80.73	84.00	89	105	194	92.13	94.29	93.30
13	稲志別会館	85	92	177	81.18	82.61	81.92	84	92	176	92.86	96.74	94.89
14	役場札内支所	553	635	1,188	85.90	86.14	86.03	538	622	1,160	92.19	95.66	94.05
15	札内保育所	723	749	1,472	82.43	80.91	81.66	703	743	1,446	92.03	90.98	91.49
16	あかしや会館	308	344	652	87.99	90.12	89.11	310	345	655	94.49	95.07	94.20
17	依田会館	95	112	207	91.58	84.82	87.92	92	109	201	98.91	97.25	98.01
18	途別公民館	156	153	309	92.31	90.85	91.59	151	152	303	96.69	100	98.35
19	古舞公民館	152	152	304	90.79	88.82	89.80	149	152	301	100	100	100
20	日新公民館	104	96	200	89.42	89.58	89.50	101	94	195	97.03	98.94	97.95
21	豊岡小学校	64	64	128	89.06	84.38	86.72	64	64	128	93.75	95.31	94.53
22	西猿別小学校	57	61	118	92.98	88.52	90.68	55	61	116	98.18	96.72	97.41
23	新和公民館	119	115	234	81.51	75.65	78.63	113	107	220	92.04	93.46	92.73
24	旧南勢小学校	68	71	139	86.76	83.10	84.89	65	69	134	96.92	94.20	95.52
25	糠内公民館	222	236	458	91.44	86.86	89.08	214	230	444	98.60	94.78	96.62
26	明倫小学校	70	74	144	90.00	91.89	90.97	65	70	135	100	97.14	98.52
27	美川小学校	66	66	132	92.42	93.94	93.18	64	66	130	100	98.48	99.23
28	中里小学校	82	89	171	87.80	86.52	87.13	80	81	161	95.00	96.30	95.65
29	駒畠公民館	170	181	351	94.12	85.64	89.74	168	178	346	95.24	98.88	97.11
30	弘和小学校	22	26	48	90.91	88.46	89.58	20	24	44	100	100	100
	計	5,502	5,891	11,393	87.15	85.45	86.27	5,340	5,777	11,117	93.91	95.01	94.49

議決機関の体制とこのう

正副議長に山田、吉村議員

助役に五十嵐吉三郎氏が就任

改選後初の第三回臨時町議会が五月十二日に町民会館で開かれ、票を獲得した吉村康一議員が副議長に当選しました。

■常任委員の選任

〔総務・企画〕 委員長・上田 菊一、副委員長・加藤秀雄、委員・箕浦正市、服部間一、角田政平、伏屋隆徳、吉村康一

〔建設・水道〕 委員長・吉田 猛、副委員長・細川吉松、委員・黒島通、齊藤毅雄、辺見徳明、齊藤梧朗

〔農林・都市振興〕 委員長・中寺常次郎、副委員長・藤内春雄、委員・森脇仁、矢島利勝、千葉清児、高橋勇

〔文教・民生〕 委員長・逢坂 又市、副委員長・須田越、委員・廻淵茂、松田喜太郎、麓治雄、横山義雄

決定をみた議決機関の構成および可決した主な議案は次の通りです。

■議長の選挙

投票総数二十六票のうち山田栄議員が二十一票を獲得し、第五代目の議長となりました

■副議長の選挙

■議会運営委員会委員の選任
委員長・山田栄、副委員長・吉村康一、委員・上田菊一、吉田猛、逢坂又市、中寺常次郎

■議会広報編集委員の選任
山田栄、吉村康一、加藤秀雄、細川吉松、麓治雄、森脇仁

■帯広市ほか十九町村高等看護学院組合議会議員の選任
山田栄

■十勝教職員研修センター組合議会議員の選任
山田栄

■帯広市ほか七町村伝染病隔離病舎組合議会議員の選任
山田栄

■帯広市ほか四町村環境衛生組合議会議員の選任
山田栄

■幕別・豊頃学校給食施設組合議会議員の選任
山田栄

■帯広市ほか七町村清掃施設組合議会議員の選任
山田栄

■帯広市ほか四町村環境衛生組合議会議員の選任
山田栄

■幕別・豊頃学校給食施設組合議会議員の選任
山田栄

■帯広市ほか七町村伝染病隔離病舎組合議会議員の選任
山田栄

■帯広市ほか四町村環境衛生組合議会議員の選任
山田栄



五十嵐助役の略歴

明治四十三年十一月十一日に亀田郡大野町で生れる。昭和二十二年八月幕別町役場に奉職、二十六年に産業課長に就任、以来税務課長、建設課長を歴任、四十二年六月には初代札内支所長、四十五年四月に幕別温泉ホテル支配人となり現在にいたる。

■松田喜太郎

■東十勝消防事務組合議会議員の選任
角田政平、逢坂又市、齊藤毅雄

■国民健康保険運営協議会委員の推薦
辺見徳明

■服部間一、須田越、麓治雄

■公営住宅入居者選考委員会委員の推薦
廻淵茂、逢坂又市、黒島通、齊藤梧朗

■都市計画審議会委員の推薦
角田政平、齊藤毅雄、上田菊一、須田越

■民生委員推薦会委員の推薦
松田喜太郎、齊藤毅雄

■消防委員会委員の推薦
吉田猛、逢坂又市、吉村康一、横山義雄、森脇仁

■乳牛育成牧場運営委員会委員の推薦
中寺常次郎、森脇仁、矢島利勝、藤内春雄、千葉清児、高橋勇

■奨学資金選考委員会委員の推薦
箕浦正市、加藤秀雄、辺見徳明

■生活館運営審議会委員の推薦
伏屋隆徳、細川吉松

■常任委員の推薦は正副議長、常任委員長の六名が選考委員となり決定した。

■議員会役員選任
会長・角田政平、副会長・箕浦正市、幹事・加藤秀雄、廻淵茂、須田越、森脇仁

■議員会役員は中寺、須田、辺見吉田、森脇の各議員が選考委員となり決定した。

■専決処分報告
去る三月二十七日に役場庁舎新築工事指名競争入札をおこない、清水建設と契約したと報告、了承されました。

■昭和四十五年度幕別町土地開発事業特別会計歳入、歳出予算一億五千四百四十万円を、専決処分したことを報告、了承されました。

■教育委員に館氏を選任

■監査委員の選任
監査委員（議会議員の委員）に辺見徳明氏を推薦、議会の同意を得ました。

■教育委員の選任
四月五日に辞職した山田栄教育委員の後任に館喜雄（糠内）を推薦し、同意を得ました。

■固定資産評価審査委員の選任
本町の滝川登氏を推薦し、同意を得ました。

■助役の選任
任期満了で辞任した榎本梅谷助役の後任に五十嵐吉三郎氏を推薦し、同意を得ました。



原因は火入れの残火

空気が乾燥、随所で野火発生

ことしの融雪は早く、また十勝特有の強風が吹くため空気が乾燥し、十勝管内の随所で野火、山火事が発生しております。

野火、山火事の原因は火入れの残り火が最も多く、しかも消防機関から遠くはなれ、水利の便も悪いところから、消火に従事する消防団員の方々は、たいへんな苦勞

を重ねています。

出火の原因のなかには、火入れしてから一週間後に残り火から：

という例も珍らしくなく、完全に消した後も一週間ぐらいは監視して残り火があるかどうかたしかめてください。

ご承知のように、火入れ面積は一回に三ヘクタールをこえること

は出来ません。三ヘクタール以内のときでも三十人以上の人員を配

置し、異状延焼に注意しなくてはなりません。
野火、山火事は、木材資源を焼失するだけでなく、家屋、人命にも累をおよぼすことがあります。火入れをしたのちでも気象状況が変わった場合は、ただちに火入れを中止しましょう。
なお、出火の際は、一刻も早く消防、役場、支所、出張所、農協に連絡ください。

“胃集団検診”を実施します

申し込み期日は五月二十五日

70歳以上は無料

町では北海道対ガン協会の協力を得て、例年「胃集団検診」をおこなっていますが、本年も六月十八日から二十四日までの間、町内各所で実施いたします。

胃腸に異状のある方または血縁関係にガンに罹った方の家族および今までの検診で異状のあった方は、受診するようにしましょう。料金は一人千円ですが、うち七百五十円は町で負担するので二百五十円。生活保護家庭、七十歳以上の方は無料となっています。

希望者は五月二十五日までに町民生課保健係までお申し出ください。

妊婦乳児健康 検査も無料

妊婦健康診査
妊婦および乳児の精密健康診査

の検査料が無料となりました。道では母子健康診査の徹底を図るため、前年の所得税額が四千八

百円以下の世帯にかぎり、健康診査の検査料を無料とすることにしました。

無料となる診査回数は妊婦健康診査および乳児精密健康診査は、それぞれ二回以内、妊婦精密健康診査は一回となっております。この機会に診査を受け、母子ともに健康な毎日をおくりましょう。

なお、診査を受けたい方は母子健康センターにご相談ください。

心童会で作品発表会

書道愛好家の集りである幕別心童会の作品発表会が、六月四日から十日までの一週間、町民会館一階ロビーで開かれます。多数の方々の参観を望んでいます



◇札内市街の笹島喜八郎さんは喜寿を記念して金十万円を町社会福祉協議会に寄付しました。

◇中島町長から、病氣全快を記念して金五十万円の寄付が町社会福祉協議会にありました。

◇匿名の方から金五百円が町社会福祉協議会に送られてきました

◇千住の安田照子さんは、母親（ハリさん）の八十八歳を記念して金五千円を札内寿会に寄付しました。

火災のときは何も持たないですぐ避難を

最近の住宅火災は、逃げ遅れなどによる焼死事故が多発するのが例で、幕別では幸にも焼死事故はありませんが、煙の恐ろしさを知り、また、避難の方法などを、普段から十分に検討しておきましょう。

なお、火災から命を守るため次のことを実行しましょう。

- ☆万一の火災に備え、避難の方法をきめておくこと。
- ☆老人・子供・病人は避難しやすい場所に寝かせること
- ☆火災になったら何も持たないで、すぐ避難すること。
- ☆逃げ遅れの人がいるときはすぐ現場の消防署員または消防団員に知らせること。
- ☆2階などにはロープやはしごを用意しておくこと。

※最近、野火その他の火災の際に消防署の緊急電話（119番）に電話し状況を聞く方がおりますが、119番には火災その他緊急以外にはダイヤルしないようご注意ください。

ことしも野犬掃とう

昨年は二百六十三頭を処分

町では町畜犬取締りおよび野犬掃とう条例にもとずき、五月十五日から八月三十一日までの百九日間にわたって、野犬掃とうを実施しております。畜犬は放し飼いにせず、必ず二歳以内のクサリで繋留して飼育するようにしてください。放し飼いの犬は、たとえ登録犬であっても棄殺いたします。

なお、四十五年度に登録された畜犬は四百五十頭ですが、野犬とみなし処分した犬は二百六十三頭にも達しています。

処分した二百六十三頭の内訳をみますと、不要犬として役場、支所、出張所に届けられたもの四十三頭、犬のポストに入れてあったもの四十三頭、町で実施した野犬掃とうで処分したものの百七十七頭となっています。

税務大学で募集

人事院では、ただいま税務大学の学生を募集しています。受験資格は昭和二十六年四月二日から二十九年四月一日までに生れた男子。入学希望者は七月十日から三十日までの間に近くの税務署に申

し出ください。

統計事務所の千葉所

長表彰される

帯広統計調査事務所幕別出張所長の千葉良治さんが、去る四月七日に開催された農林省創立九十周年の記念式の席上、優良職員として表彰されました。

この創立九十周年の席上表彰された方は全国で三十五名、うち統

幕別消防支署人事 四月一日付

東十勝消防事務組合が四月一日から発足、これにともない幕別消防支署の人事異動が発令されました。

支署長 司令 小路 俊勝
 予防係長 司令補 佐藤 末吉
 警防係長 士長 土田 勝美

士長 湊 種夫
 副士長 矢野 治幸
 " 西田 慶明
 " 岡村 寿郎
 消防士 原口 文雄
 " 佐々木常好

計関係は二名、北海道では千葉さん一人で、しかも、この種表彰は全道ではじめて。

写真は千葉さんが受けた賞状



東十勝消防本部人事 四月一日

庶務係長心得 沖田 信昭

なお、東十勝消防本部の消防長は中島国男幕別町長、次長には幕別、池田、豊頃、浦幌の各支署長が、東十勝消防署の次長、予防、警防係長は、幕別支署の支署長、予防および警防係長が、それぞれ兼任することになっています。

役事人事異動 五月一日付

▽総務課財政係 鎌田幸雄 (企画課企画調査係)
 △札幌支所住民係 宮内千恵子 (総務課総務係)

▽企画課交通安全係 新屋敷清志 (税務課納税係)

新採用

▽民生課福祉係 菅好弘
 △建設課 務課納税係 氏原英俊
 △建設課 土木係 所拓行
 △都市振興課都

札幌民謡友の会

昭和三十

年に浪曲民謡友の会の名称で愛好者二十名で発足したのがはじまりである。三十二年二月

にいたり札幌民謡友の会と改称現在にいたっている。

友の会としてのグループも十勝管内に多数誕生し、その数は十三グループに達し、札幌民謡友の会は、その本部として活躍している。

札幌民謡友の会の例会研修日は毎月四の日、特に青少年の指導に力を入れ、現在、四名の小学生在が大人にまじって熱心に勉強している。このほか、唄、ハヤシ、三味線、太鼓、舞踊の部門にわかれて研修し、また、民

幕別町文化協会 加盟団体を紹介

謡グループの大会、文化団体の交流などに積極的に参加、町民から親しまれている。

なお、札幌民謡友の会の会長は野村次郎、副会長・浦田ミヨ子、幹事長・吉岡義夫、会計・小島キクエの皆さんで、会員は二十名、九本栄一(師匠)、馬場敏彦(講師)、宗岡フク、浦田ミヨ子(指導員)の皆さんを指導者に研修これつとめている

写真は会員の皆さん

